

(要領様式第5号)

研修カリキュラム

年度	令和8年度
分野	障害児保育
実施機関	横浜市

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	インクルーシブ保育	玉川大学 教授 若月 芳浩 氏	・障害児保育に必要な基礎的な知識について、広く習得する。	講義及び グループ討議	3時間	15時間	令和8年 7月1日(水) 13時30分～16時30分	横浜市技能文化会館 2階ホール (住所)横浜市中区 万代町2-4-7	80人 (全5回 参加できる方)
2	気になる子どものアセスメントと対応	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏	・発達の障害を整理する ・発達障害かその他の要因かアセスメントする力	講義及び グループ討議	3時間		8月25日(火) 13時30分～16時30分		
3	生活と遊びの環境及びクラス運営	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市西部地域療育センター 地域支援課 課長 関谷 由美 氏	・発達障害に限らず様々な子どもがいることを前提としたクラス運営を考えられる力	講義及び グループ討議	3時間		9月17日(木) 13時30分～16時30分		
4	家族支援・家庭との連携	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 療育課 課長 中村 泉 氏	・保護者評価、家庭評価、具体的な支援内容を考えるコミュニケーション力	講義及び グループ討議	3時間		10月26日(月) 13時30分～16時30分		
5	関係機関との連携	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 総合相談部相談支援課 課長 北村 菜美子 氏	・関係機関の知識(役割・連絡の仕方) ・連絡のためのコミュニケーションスキル	講義及び グループ討議	3時間		11月30日(月) 13時30分～16時30分		

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～5すべての研修を受講する必要があります。